

顧客本位の業務運営を貫くための当社の方針 ～お客様の立場に立った投資助言を行うために～

ヘッジファンドダイレクト株式会社

当社は、ヘッジファンドを含む世界中のファンドを分析対象とした上で、最適なファンドを選別し、お客様の立場に立った助言を行っています。この取り組みを継続し、お客様の立場に立った投資助言の実行をより一層徹底・強化していくために、お客様本位の業務運営を貫くための当社方針を公表致します。また、お客様の視点からその取り組み状況や成果を常に評価し、見直しを行って参ります。

1. お客様の最善の利益の追求

当社は、お客様が望まれ納得される投資助言を行うために、何を為すべきかを常に考え追求しています。即ち、お客様が十分な情報に基づいて投資判断を下されるために、当社は中立性をもってファンドの調査を行いその結果に基づいた当社としての分析結果情報や見解をご提供しています。

また一方で、あるファンドがお客様の投資目的や投資指向を満たしていない、そぐわないと当社として判断した場合には躊躇なくその旨の意見を申しあげています。それは、たとえこれにより当社がその時には取引機会を逸することになったとしても、その助言がお客様にとって適切であると当社が信ずる限り、長い目で見れば必ずやお客様のご信頼とご支持を頂戴できるものと信じるからです。

(取り組み状況)

- ◇ 当社は、この方針と考え方について定期的に社内で評価と見直しを行っています。
- ◇ 当社は、お客様の投資目的や投資指向、お客様が許容されるリスクの内容等を教えて頂き、それに出来るだけフィットしたファンドをご紹介できるように、丁寧でお客様が和らいだお気持ちでお話頂けるようなコミュニケーションを常に努めています。また、投資目的や投資指向、許容リスク等が固まっていられないお客様には、ご自身での更なるご検討やご考慮、ご意向の整理等をお願いし、一旦お断りすることも厭いません。
- ◇ 代表取締役は、社内での取り組み状況に係る議論を主導し、従業員の積極的な取り組みと関与を促しています。

2. 利益相反の適切な管理

当社は、お客様との投資助言契約に基づくお客様への投資助言のご提供により業務を行っております。お客様の投資目的や投資指向に基づく優良な海外のフ

ファンドをご紹介し、お客様がご投資された結果、その利益が増えれば増えるほど当社が頂戴する手数料も増える報酬体系としており、お客様と「Win-Win」の関係に常になるようにしています。

(取り組み状況)

- ◇ 当社は、常に世界中のファンドを調査対象とした上で、長期運用実績のある優良ファンドを選び出しお客様にご紹介しています。これによりお客様がより適切なご投資の実施判断ができるようご支援をしています。
- ◇ コンプライアンス部門の強化や、社外取締役・監査役によるガバナンス体制により常に利益相反の発生を防ぐ運営に心がけています。

3. 手数料等の明確化

当社は、お客様との投資助言契約に基づきお客様へ投資助言をご提供しその対価としての助言手数料を頂戴致します。お客様にご負担頂くこの助言手数料の詳細を契約書面等に記載し、またお客様に充分にご理解頂けるようご説明と情報提供をしています。

(取り組み状況)

- ◇ ご契約の前に、事前のご説明のために差し上げる書面や助言契約書において、助言手数料や助言内容の詳細をできるだけわかりやすく記載しています。
- ◇ また、お電話等でご紹介頂いた際はお客様に充分にご理解頂けるように丁寧にご説明と情報提供をしています。
- ◇ この点については、社内でわかりやすさや丁寧さについて常に議論し、改善と改良に努めます。

4. お客様への心をこめた情報やサービスのご提供

お客様の利益を最優先することが当社の根本理念です。またお客様からご信頼頂いていることが当社の基盤をより強固にしています。

(取り組み状況)

- ◇ お客様から、これから投資すべき投資対象に関するご相談や、現在投資中の保有銘柄に関するご相談を頂いた場合には、当社なりの調査と分析にもとづいた見方についての情報提供を、できるだけわかりやすくご提供・ご説明しています。
- ◇ ファンドや海外経済状況等に関する情報に対して、常に収集と分析に努め、その内容を当社なりの視点から纏め、お客様にお知らせしています。
- ◇ この点については、社内で情勢分析の精度や粒度、わかりやすさや丁寧さについて常に議論し、改善と改良に努めています。

5. お客様第一の心がけとそれを大切にする企業文化の定着への絶え間ない努力

当社では、賢明さ・勤勉さ・好奇心・創造性・情熱・行動力を備えた仕事熱心な役職員を有しています。これら役職員が、お客様第一の心がけを持ち、職務経験を通して学び更に一層成長するよう奨励しています。役職員はそれぞれの重要な役割を担い、各々の持ち場で各々の役割を適切に果たすことによって、会社全体の事業活動の成功に貢献します。当社は、今後も有能な人材を採用し、業務上の課題達成に応じて報いるよう努めています。

(取り組み状況)

- ◇ お客様のために、社員一人一人の持つべき意識・取るべき行動・社会的責任・誠実な姿勢と高い職業倫理の維持を念頭に、日々の業務にあたるよう従業員一同で常に心がけています。

(平成 29 年 9 月 29 日制定)

(平成 29 年 12 月 日改訂)

お客様本位の業務運営を行うための方針に関する
成果指標：KPIの設定について

運営方針の実践状況を当社として自主把握するため、成果指標（KPI: Key Performance Indicator）を次のとおり設定いたします。

また、今後、事業年度毎に運営方針の定着に関する客観的評価を行い、その結果を確認しながらより一層お客様へのサービス向上に資する業務運営に努めるようなお一層邁進して参ります。

1. 成果指標 1：お客様へのファンドや海外経済状況等に関する情報、分析レポートの配信

現在、お客様宛に定期的かつ適時にファンドや海外経済状況等に関する分析情報等の提供を行っていますが、これを2021年1月から成果指標として定め計測して参ります。尚、成果指標といたしまして、1か月に3件以上の発信を目標設定と致します。

2. 成果指標 2：お客様に対するサービス向上を目的とする主要社内会議開催

当社の主要会議は、年次・月次会議、分析チーム会議、コンプライアンス会議等です。特に分析チーム会議は週次に開催しお客様へのご対応や情報の還元などの視点に立った当社の対応やアクションの検討立案を行っています。開催にかかる計画・予定は原則年初に取り決め、それに基づき運用しています。

お客様本位の業務運営を客観的にご評価いただけるよう、これらの成果指標を今後年次ベースにてホームページ上で公表してまいります。また、これら指標につきましても、上記運営方針と同様に、今後も内容の見直しや更新を行って参る所存です。